

**【表紙】**

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年10月15日
【事業年度】	第53期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）
【会社名】	株式会社シード
【英訳名】	SEED CO.,LTD
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 浦壁 昌広
【本店の所在の場所】	東京都文京区本郷二丁目40番2号
【電話番号】	(03)3813-1111
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 鎌田 清
【最寄りの連絡場所】	東京都文京区本郷二丁目40番2号
【電話番号】	(03)3813-1111
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 鎌田 清
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成21年6月26日に提出した第53期（自平成20年4月1日至平成21年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項（税効果会計関係）

第一部 企業情報

第5 経理の状況

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項（税効果会計関係）

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_線で示しております。

訂正箇所

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (中略)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 繰延税金資産（流動） (中略) 繰延税金資産（固定） 貸倒引当金損金算入限度超過額 142,641千円 退職給付引当金損金算入限度超過額 320,361 投資有価証券評価損否認 9,847 役員退職慰労引当金 11,243 繰越欠損金 1,396,467 減価償却費損金算入限度超過額 24,439 その他 10,841 小計 1,915,843 評価性引当額 905,292 合計 1,010,550 繰延税金負債（固定） (中略)

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)	当連結会計年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

前連結会計年度 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日)
(中略)	繰延税金資産(流動)
	(中略)
	繰延税金資産(固定)
	貸倒引当金損金算入限度超過額 280,174千円
	退職給付引当金損金算入限度超過額 320,361
	投資有価証券評価損否認 9,847
	役員退職慰労引当金 11,243
	繰越欠損金 1,396,467
	減価償却費損金算入限度超過額 24,439
	その他 40,306
	小計 2,082,839
	評価性引当額 1,072,288
	合計 1,010,550
	繰延税金負債(固定)
	(中略)

訂正箇所

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

2【財務諸表等】

(1)【財務諸表】

【注記事項】

(税効果会計関係)

(訂正前)

前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (中略)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 繰延税金資産(流動) (中略) 繰延税金資産(固定) 貸倒引当金損金算入限度超過額 231,271千円 退職給付引当金損金算入限度超過額 296,000 投資有価証券評価損否認 9,847 役員退職慰労引当金 11,243 減価償却費損金算入限度超過額 24,439 繰越欠損金 1,306,331 その他 27,165 ----- 小計 1,906,298 評価性引当額 901,979 ----- 合計 1,004,318 繰延税金負債(固定) (中略)

(訂正後)

前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	当事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (中略)	1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 繰延税金資産(流動) (中略) 繰延税金資産(固定) 貸倒引当金損金算入限度超過額 231,271千円 退職給付引当金損金算入限度超過額 296,000 投資有価証券評価損否認 9,847 役員退職慰労引当金 11,243 減価償却費損金算入限度超過額 24,439 繰越欠損金 1,306,331 その他 38,595 ----- 小計 1,917,728 評価性引当額 913,409 ----- 合計 1,004,318 繰延税金負債(固定) (中略)